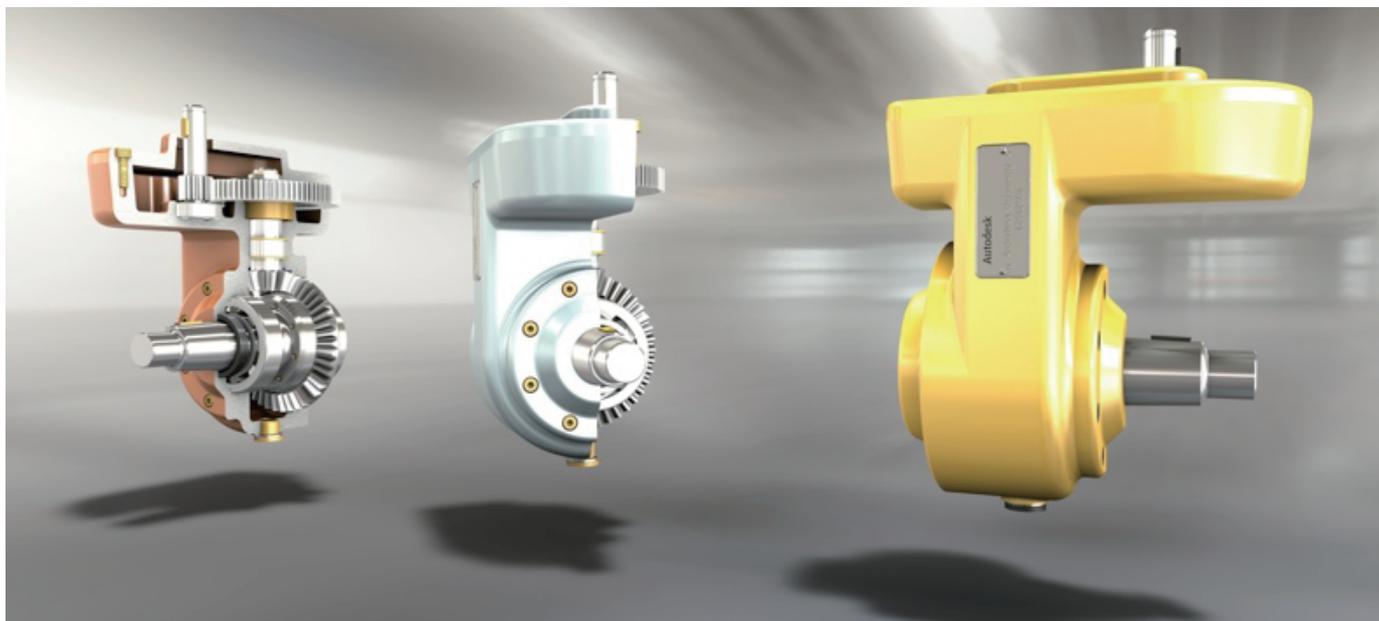


産業用機器 × デザイン ビジュアライゼーション

CG でデザインを強化する



産業用機器にもデザイン性が求められる時代。 3DCG を活用してデザイン性を強化する！

これまで産業用機器では、見た目（デザイン性）はあまり重視されてきませんでした。しかしここ数年、競争の海外製品を中心に、性能だけでなく外装デザインに力を入れたものが増え、デザイン性が差別化要因の1つとなってきました。

その理由は、機能だけでは差別化が難しくなってきたことに加え、使用される方に女性や若い男性が増えたことにあります。そこで当社でも外装デザインの向上が商品開発の要求に加わるようになりました。従来より外装デザインを重視してきた製造業の手法を研究した結果、モックアップなどの試作品を使ったデザイン検討が使われていることがわかりましたが、当社の製品はサイズが大きいいためモックアップの制作料金が高額になります。

そこで自動車業界で広く使われている、3DCGを利用した【デジタルモックアップ】を採用することにしました。リアルタイムレンダラーと呼ばれるソフトを利用することで、サイズを気にすることなくいろいろな形状や色をシミュレーションすることができ、デザインを数多く試すことができるようになりました。

今後は、デザイン性を高めることに加えて、このソフトで作った写真や動画を営業活動に流用して、営業面でも競争に先行できるように3DCGの利用を増やしていきます。

その秘密は

製品特徴をわかりやすく見せるには動画が最適ですが、小さな部品や製品内部に組み込まれた部品を見せることは非常に困難です。3DCGなら製品を透過させて、内部に組み込まれた部品をわかりやすく見せることが可能です。また製品部分を実際に制作するコストと比較して、低いコストで制作することができます。さらに見えない現象（熱や電気の流れ等）や、部品だけで動かすこと、色を変えることなど特徴をわかりやすく自由に表現することが可能です。



メーカー
プロダクトデザイナー

利用ソフト

Autodesk Showcase

Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー 3F

TEL:0570-064-787 (オートデスク インフォメーション センター)

© 2009 Autodesk, Inc. All rights reserved.